

駅前空間の整備イメージ

駅前空間の整備方針

- 駅前溜まり空間と駅前広場は、北側の商店街と南側の商業施設をつなぐ空間として、南北自由通路の再整備により一体的に機能を構築
- 駅前溜まり空間は、安全で快適な歩行者のための空間として、にぎわいや集い（待合）ができる機能とともに災害時には避難・救助活動の機能を確保
- 駅前広場は、誰もが快適に利用できる交通広場として、公共交通と一般車両が快適に利用できる機能とともに片町公園を中心に憩いや語らいができる機能を確保

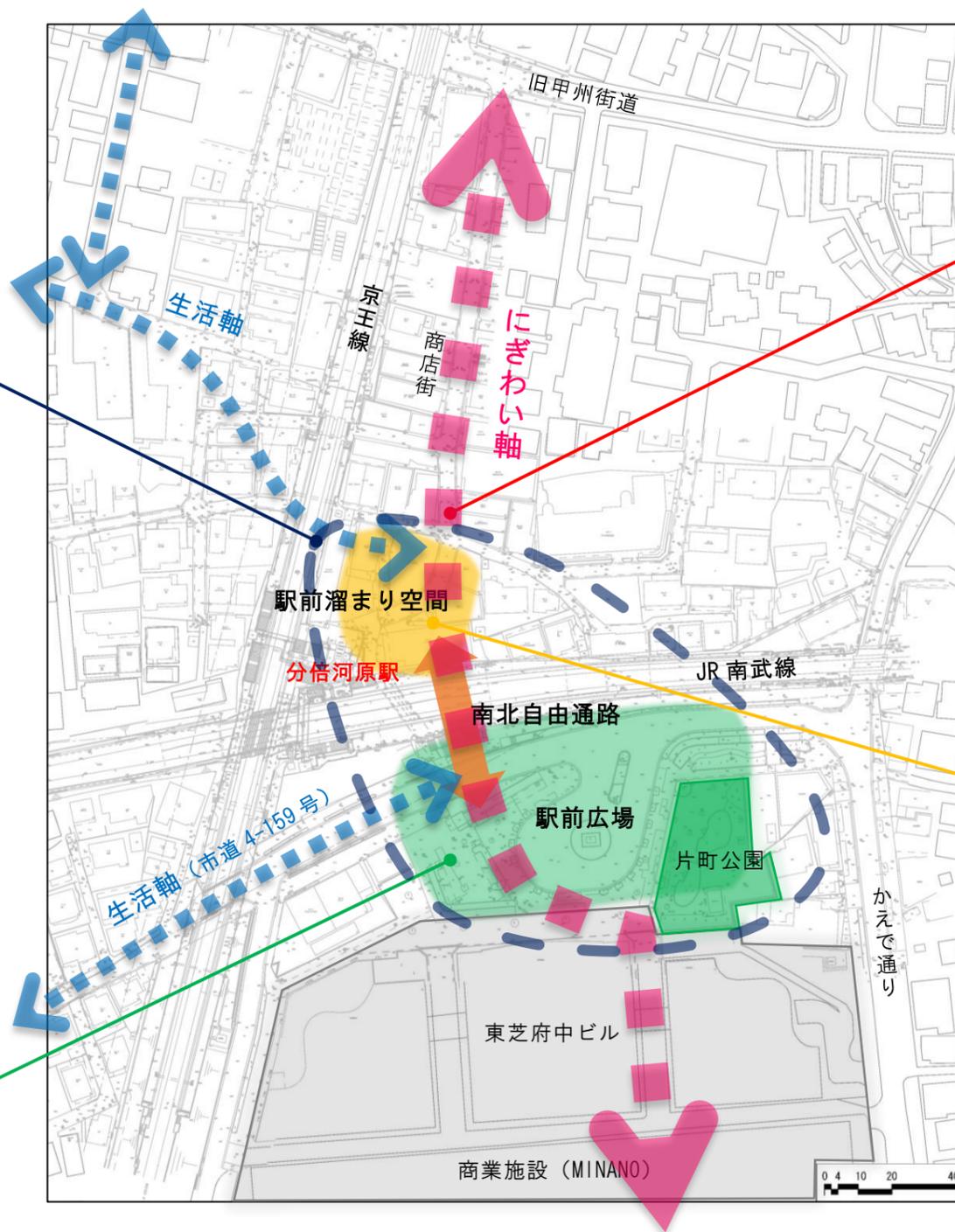
駅前広場

整備コンセプト

⇒コンパクトで快適な交通結節点と安らぎを感じられる憩いの空間

整備方針

- ・にぎわい軸と生活軸をつなぐ快適かつ利便性の高い歩行者空間を確保
- ・バスやタクシーなどの公共交通とともに一般車両も安全に通行できる交通広場を整備
- ・鉄道とバス、タクシーの乗り継ぎが円滑かつ快適にできるよう施設を配置
- ・片町公園を中心に快適かつ安らぎを感じられる憩いの空間を確保



にぎわい軸

- 商店街～駅～駅前広場～商業・業務施設を結ぶ地区の根幹となる歩行者軸を構築
- 誰もが安全に利用できるとともに、にぎわいの連続性が確保されるよう、買い物客等が快適に楽しめ、来訪者にも分かりやすい動線を形成

駅前溜まり空間

整備コンセプト

⇒駅北側の玄関口となる、快適で安全性の高いにぎわい空間

整備方針

- ・駅、商店街、商業施設、駅西側住宅地をつなぐ快適かつ安全性の高い歩行者空間を確保
- ・平常時は、にぎわいや集いを創出できるオープンスペースとして利用
- ・災害時は、防災活動及び一時避難場所の空間として利用
- ・駅利用者の利便性の向上やまちの魅力発信のための情報発信機能（デジタルサイネージや音声対話型案内サービス等）を確保